

データサイエンス共創研究会

Co-Creating Data Science Solutions with Generative AI

An collaborative research forum where participants from multiple companies work together to transform business challenges into data science problems and develop innovative solutions through generative AI-powered co-creation.

Organized by JAIST Support Organization

当研究会でできること・目的

幹事会社：株式会社PFU

新たなビジネス課題に対処する際、その課題はどのようにデータサイエンスで解決できる問題に落とせるか、また、どのデータサイエンス技術を活用すべきか、データ解析結果をどう解釈し次に取得すべきデータは何か、さらにどの技術を導入・開発すべきかという疑問に直面していませんか？

当研究会では、複数企業の技術者が生成AIを活用しながら、実際のビジネス課題を題材に共同で解決策を創出します。参加者同士が相手の立場で問題を理解し、自分の視点と統合してより良い解決方法を生み出す「共創」を通じて、データサイエンスの実践的な問題解決力を養います。単なる技術習得にとどまらず、異業界の仲間との協働により、AI時代における新しいデータサイエンス活用法と一緒に切り拓いてみませんか？

概要

1) 座長

北陸先端科学技術大学院大学
共創インテリジェンス研究領域 教授 ダム ヒョウ チ



ダム ヒョウ チ 教授

生成AIを活用することにより、さまざまな課題をどのようなデータサイエンスの手法を使って解決するかを試行することができます。企業で活躍するデータサイエンティストが集まり、AIを活用したデータサイエンスを実践することで、新たな気づき生まれ、参加企業のみなさまのデータサイエンス応用力が高まることを期待しています。

2) 開催時間・場所

時間：平日 15時～17時（各回 約2時間）
場所：北陸先端科学技術大学院大学内（石川県能美市）

3) 開催スケジュール

7月：オリエンテーション ※
8月：取り組みテーマ発表とディスカッション
9月：取り組みテーマ発表とディスカッション
10月：実習結果の発表とディスカッション
11月：実習結果の発表とディスカッション
12月：参加各企業のテーマ発表と研究計画
3月：発表会

※研究会の進め方とインフォマティクスでの生成AI活用について最先端の事例をダム教授より紹介いただきます

4) 想定参加者

データサイエンスを活動に取り入れている法人（定員：6団体 JAIST産学官共創フォーラム会員のみ）
参加者の前提知識レベル：大学数学の統計解析レベルの実務経験者

5) 会費

参加1団体あたり 年間7万円

※ 別途、JAIST産学官共創フォーラムへの入会が必要となります。
（JAIST産学官共創フォーラム 法人会員：会費 年間3万円）

進め方

参加各企業が実際に抱えるビジネス課題を題材に、それをどのようにデータサイエンス問題に落とし込むか、どのような解析手法で解決するかを参加者それぞれが生成AIを活用して調査・検討・検証します。その結果を研究会で共有し、参加者同士が相手の立場で問題を理解し、自分の視点と統合してより良い解決方法を生み出す「共創」により、より深い議論を行います。このプロセスを通じて、参加者はデータサイエンスの新たな活用方法に気づき、実践的な問題解決力を高めます。また、課題解決の過程で生成AIをどのように活用したか、そこからどのように洞察を得たかという実践的なノウハウを共有することで、AI活用スキルを相互に学び合います。

※ 参加には研究会が定める機密保持規約の同意が必要となります。
※ 参加団体を調整させていただくことがあります。
※ 実習のためChatGPT-4oやデータを処理する環境を準備いただく必要があります。